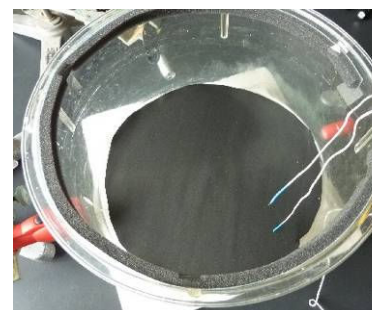


## 簡易霧箱の製作

今回使用した霧箱の制作方法は以下のとおりです

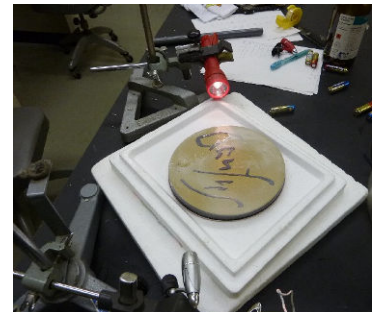
- ① 化学で使用される直径約 30 c m、高さ約 20 c mのプラスチック容器の底に黒画用紙（黒なら何でもよい）を敷く
- ② 容器の上のほうに、隙間テープのようなスポンジの帯をつける。このとき両面テープで貼ってしまうと後ではがしにくくなるので、今回はアルコールを含ませる前にセロテープでつけた。



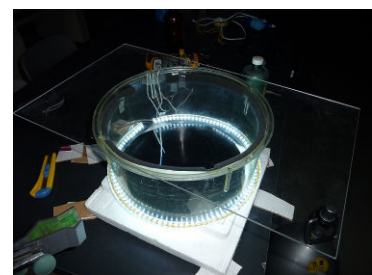
- ③ 照明として、L E Dが帯状になったものをプラスチック容器の外に巻いてセロテープでとめる。高さは下から 2 c mくらい。



- ④ 液体窒素では冷却しすぎるのを緩衝するため、金属製の菓子箱のふたを霧箱の下に入れる。
- ⑤ 液体窒素を入れる発泡スチロール製の箱のふたの上に、菓子箱のふたを置く。
- ⑥ 液体窒素を発泡スチロールのふたに注ぐ（なくなったら継ぎ足しする）



- ⑦ アクリルのふたをティッシュペーパーでこすり帯電させる。
- ⑧ 4 ～5 分で飛跡が見え出す。



### ※ 帯状L E Dの購入先

商品名 L E Dチューブ 100 c mで 4000 円、台湾製とのこと  
大阪市浪速区日本橋 5-7-20 たけやビル日本橋 102

有限会社 大明通商

TEL06-6645-5017 E-MAIL dmtrading@water.ocn.ne.jp